

# 新 新たな養殖用飼料サプライチェーン創出支援事業

水産政策課 21,518千円

【財源：国庫、一般財源】

## 事業の目的


沿岸漁業で漁獲される未利用魚を活用した養殖用飼料の新たな養殖用飼料サプライチェーンの構築を支援することにより、養殖業のコスト削減とともに沿岸漁業の新たな収入源を創出し、地域経済の活性化を図る。

## 事業の概要

### (1) 事業内容

- 新たな養殖用飼料サプライチェーン創出支援事業（補助率1/2以内）  
養殖用飼料の調達を担うインテグレーター（※1）が、モイストペレット（※2）の材料として未利用魚を活用する新たなサプライチェーンを構築するための経費の一部を支援

### (2) 事業の仕組み

- 県、県  民間企業

※1 養殖業に係る種苗、飼料、資材や薬剤の調達等を担う業者

※2 餌料原魚、魚粉や魚油、栄養剤等を混ぜたて成形した養殖用飼料



【餌料原魚】



【モイストペレット】

### (3) 成果指標

養殖経営体当たり餌料原魚のコスト

現状（令和6年）77,000千円 → 令和7年 63,000千円

## 事業の期間

令和6年度～令和9年度

# 【別紙】新 新たな養殖用飼料サプライチェーン創出支援事業

## 未利用魚を養殖用飼料に活用する新たなサプライチェーンの創出を支援

沿岸漁業者



放流や廃棄していた未利用魚を養殖用飼料として販売

インテグレーター



未利用魚を養殖用飼料として活用する流通体制を構築

養殖業者



高騰するイワシ等の代わりに未利用魚を飼料として活用

養殖業のコスト削減！ 沿岸漁業の新たな収入の創出！ 地域経済の活性化！